

会議顛末書（要旨）

								記録者		蛭原 皓貴						
供覧	会長			部長			課長			補佐			G L			G 員
件 名		令和4年度 第1回龍ヶ崎市地域公共交通協議会														
年 月 日		令和4年4月27日（水）														
時 間		午前10時00分から午前10時55分														
場 所		龍ヶ崎市役所5階 全員協議会室														
出席者		<p>【出席】15人 仲野委員、寺田委員（代理：富山氏）、池田委員、北村委員、武藤委員、中島委員、野澤委員、小菅委員、板谷委員、渡部委員、披田委員、吉野委員、落合委員</p> <p>【欠席】4人</p> <p>【事務局】 都市計画課 仲村課長、寺田副参事兼課長補佐、北島課長補佐、平沢課長補佐、記録者 株式会社ケー・シー・エス 城平氏</p> <p>【傍聴】0人</p>														
会議内容 【会議次第】		<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 議事 3. その他 4. 閉会 														
内 容 (主な意見)		<p>※ 別添資料に基づき本協議会を開催した。</p> <p>【事務局】</p> <p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> ○会議資料等の確認。 ○委員の紹介 ○事務局5名、オブザーバー（交通計画策定に係る調査業務委託事業者）の紹介。 ○定数の過半数出席により、本会議が成立した旨を報告。 (龍ヶ崎市地域公共交通協議会条例第6条第2項) 														

2 議事

(1) 副会長の選任について

【事務局】

副会長を務めていただいております、龍ヶ崎市商工会事務局長の大竹昇委員が委員を退かれる形となりました。つきましては、協議会条例第5条により、委員の皆様の互選により新たに副会長の選任を行うこととなります。副会長の任期につきましては令和4年5月31日までとなります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

【板谷会長】

事務局の案をお聞きしたいと思います。

【事務局】

事務局としましては、副会長につきましては、当市都市整備部長の落合委員にお願いしたいと考えておりますが、皆様いかがでしょうか。

～異議なしの声～

【板谷会長】

異議なしということで、副会長には落合委員を選任するということで決定したいと思います。

(2) 龍ヶ崎市地域公共交通の策定について

(3) 令和4年度龍ヶ崎市地域公共交通協議会の開催スケジュール等について

【事務局】

○資料に基づき説明

【板谷会長】

ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして質問ご意見等があれば、挙手のうえご発言ください。

【披田委員】

今後この協議会のほかに、研究会ということで、事前に説明なり質疑ができる場を用意してくださってるということだと思っておりますが、スケジュールに幅があるのは、例えば、計画案についての協議の研究会については、7月の中旬から9月の上旬までと、2か月間確保してありますが、この間に複数回開催されるということですか。それとも時期がまだ示せないということで2か月分の枠をとってあるという趣旨でしょうか。

【事務局】

スケジュールについては、協議の期間を長めに設けているという点と、複数回研究会を開催するケースもあるかと思ひ、このような期間を設けさせていただいております。実際には、進行状況に合わせて、スケジュールの方は都度調整しながら進めていければと考えております。

【板谷会長】

一般的に計画を作る期間としましては、実質的に1年少々というのは短いので、研究会に入らせていただく委員の皆様には、若干ご負担がかかると思ひます。今回は、龍ヶ崎市地域公共交通網形成計画の内容を改定しながら、新たな内容を入れていくという流れが中心になると思ひますので、なんとかこのスケジュールでも問題なくできるのではないかと思ひました。事務局におかれましては、間違いのないようにと言ひますか、しっかり議論しながら進めていただければと思ひますので、ぜひよろしく願ひいたします。

【板谷会長】

他にご質問がないようであれば、議事（2）議事（3）については、資料のとおり承認することにさせていただいてもよろしいでしょうか。

～異議なしの声～

異議なしとのことですので、議事（2）議事（3）につきまして、資料のとおり承認といたします。

続きまして、議事（4）『鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画の変更について』事務局から説明をよろしく願ひいたします。

【事務局】

運行事業者である関東鉄道株式会社様、ご説明を願ひいたします。

【関東鉄道（株）】

○資料に基づき説明

【板谷会長】

ご説明いただきありがとうございます。厳しい経営状況についても最後にご報告いただきました。まずは、委員の皆様からのご質問を頂戴したいと思ひます。

【披田委員】

まず関東鉄道さんにはこういうコロナ禍以前から厳しい中で、こう

いう状況で頑張っただけに敬意を表したいと思いません。今後もぜひ頑張りを続けて欲しいことを前提とした上で、議案そのものは、今回は事業の組換えなので実質的に増えずとか、やらないで済むということではないと思うんですが、こういったことで大体予防的な更新が、一応満たされてる、安全確保ができていて、という理解でいいのでしょうか。費用的な余裕があれば、更新を進めなければならないが、最低限これだけという趣旨なのか、その辺も少し実際とか本音を伺っておきたいと思えます。

他社との比較は適切ではないのですが、例えば銚子鉄道さんなんかが単体でご苦労されて、電車が動けなくなるとか、いろんなことが出ている。そういうことは今まで竜ヶ崎線では、関東鉄道という本体全体との中でうまくやられてるという理解をしてるところですが、この竜ヶ崎線についてのこの計画の中で、ある程度必要な更新についてはやれてるという理解でいいのでしょうか。

【関東鉄道（株）】

5か年計画の安全投資については、端的に言うと、必要最低限というぎりぎりの投資計画になっています。

鉄道事業者としては本来であれば、防災の観点からグレードアップ、例えばBCP上は利根川小貝川が決壊すると、龍ヶ崎エリアは浸水しますので、各設備の嵩上げですとか、また橋梁も何点かありますので、橋梁の耐震補強等の防災対策もやっていきたいところですが、現状そこまでは収支状況を見ると手をつけられない。踏切についても、踏切に閉じ込められたときの非常押しボタンなんていうのも、竜ヶ崎線は整備率100%ではありません。本来であれば整備していきたいところですが、法的に必須の設備になっていないので、そういうところを削ぎ落としつつ、ぎりぎりの状態での投資を進めているところです。そのような形ですので、国や市の支援なども、今後拡充の計画があれば、自社負担が減るのでグレードアップも可能ですので、計画の中に今後盛り込んでいきたいというところでございます。

【板谷会長】

ありがとうございました。私も理解が深まりました。他に何かありますでしょうか。

利用設備の更新につきましては、安全性が下がっているとか、そういった問題がないということで大丈夫でしょうか。

【関東鉄道（株）】

先ほどのですね、例えばキハ532の車両の整備の前倒しの、やはり20001、20002項の部品が調達できないことで、使用頻度の問題のないキハと532の方に振り替えての計画となっておりますので、この変速機については安全と支障ない形で来年度に繰延させていただく計画となっております。

【板谷会長】

ご回答ありがとうございました。他にいかがでしょうか。
他にご質問がないようであれば 議事（４）につきまして、資料のとおり承認とすることよろしいでしょうか。

～異議なし～

異議なしとのことですので、 議事（４）につきまして、資料のとおり承認いたします。

本日の協議事項は以上となります。本日の意見等を踏まえながら、事業を進めていきたいと思っておりますので、委員の皆様におかれましても、引き続きご協力お願い申し上げます。

【事務局】

皆様、ここまで活発なご審議ありがとうございました。また、板谷会長、ここまで円滑に議事を進めていただき、誠にありがとうございました。会議の途中ではございますが、所用により、板谷会長はご退席となります。なお、板谷会長の退席後の議長につきましては、協議会条例第5条の3項により、副会長にお願いいたします。

～板谷会長 退席～

3 その他

【落合副会長】

板谷会長より議長の方、引き継がせていただきたいと思っております。それでは、本日のその他の事項といたしまして、令和3年度に実施いたしました、交通計画策定に係る調査業務について、事務局の方から報告をお願いしたいと思います。

【事務局】

○資料に基づき説明

【落合副会長】

それではただいまの説明につきまして、ご質問等がございましたら挙手の上ご発言をお願いいたします。

【披田委員】

一番最後にご説明された 314 ページの見開きに「地域及び地域公共交通を取り巻く現状と課題の整理」ということで、課題を整理されて、凝縮してまとめたというのは理解できるんですが、これだけの膨大な細かいアンケートその中では、ちょっとはっきり言って、一つ一つ見るようにしているんですが、地域毎のクロス集計を様々にしているんですが、外部委託をしてこれだけのまとまった調査をしたこととし

ては、この最終にまとめに対するその途中の資料は何でしょうか、という素朴な質問なんですよ。

具体的には地域ごとっていうのかな、ある程度細部の総括の中でも龍ヶ岡地区であるとか、旧市街の部分とかに集中して施設があったりということにとらえてはいるんですが、どういう交通移動をしていって、どの地域について考えていかなきゃいけないのか、などを中間の資料に記載した方がよいのではないかと。

それらを踏まえて、最後に 314 ページのところも結論的な集約に至っていると思うのですが、この中間の資料における地域や世代、そういったクロス集計などはどうなっているのでしょうか。

【事務局】

資料としましてはお示しはできておりませんが、データとして、例えば年齢ですとか性別ですとか、そういったのも含めて一式いただいておりますので、お住まいのエリアで大まかに分類してデータを抽出してお示しする、というようなことも可能な状態になっています。

また、資料の説明では詳細は割愛させていただきましたが、コミュニティバスに関しましては、再編により、一度乗り換えをしていたらご移動いただくというケースが増えた結果かとは思いますが、乗り換えをせずに目的地まで移動されたいといったようなご意見が従来のアンケートより増えている結果になっておりました。

また、乗合タクシーに関しましては、市の方でも数々利用促進、広報活動を行っていたところではあるんですけども、他の公共交通の認知度と比べまして、まだ若干低い状況となっています。この辺りに関しましても、今年度の協議に生かして参りたいと考えております。

株式会社ケー・シー・エスの城平様、何か補足などございますか。

【城平氏】

配布させていただいた資料の 13 ページ以降に、パーソントリップ調査の結果を掲載させていただいていて、15 ページ以降にそれを可視化させていただいています。龍ヶ崎市の南のエリアと東のエリアと西のエリアで、日常生活で、それぞれといったところに外出されているかを整理させていただいています。同じように、市民アンケート調査の中でも、それぞれのエリアに居住されてる方が通勤・通学・買い物・通院、そういった目的でどういったところに外出されているかを捉えさせていただいています。

そういう日常生活の移動状況等、公共交通、今の路線バス、鉄道、コミュニティバスや乗合タクシーの運行状況を重ね合わせると、先ほどの事務局のご説明にもあった通り、この間のコミュニティバスとか乗合タクシーっていうものが少し機能してないところも見られるのかと感じてますので、そういったところを、今年度の計画策定で具体的に見直しの方向性を位置付けていくっていう流れかと考えております。

【披田委員】

13 ページからのパーソントリップ調査は、今回の調査としてやったわけではないですよ。どことどこのアクセスについて、現状ずれてるとか、そういった記述も入ってるんですか。

【ケーシーエス】

パーソントリップの方をご説明させていただいたのは、パーソントリップの方だと地図の方で可視化しているので、そちらで説明させていただきました。後半に住民の方に対してアンケート調査を行っておりまして、その中でも同じように日常生活でといったところにどういう交通手段で移動しているかといったところを調査をさせていただいております。48 ページ以降はクロス集計の結果を掲載させていただいてるんですが、ここでも龍ヶ崎市全域で見るとはなくて、各地域で見るとそれぞれどういう目的でといったところに動いて行ってるのかを記載しています。

あとは各エリアで公共施設に対してこういったニーズを持っていらっしゃるのかを、細かく一つずつまとめて整理をさせていただきますので、これに沿って今後ネットワークを検討していくっていう形かなと考えてます。

【披田委員】

それはわかりました。今新型コロナウイルス感染症が感染拡大しているので、ちょっと我々としてももう少しこれを盛り込んでいくというのをしていかなきゃいけないなと思います。ありがとうございます。

【落合副会長】

他にご質問等ございませんでしょうか。他にご質問もないようですので、令和3年度に実施いたしました交通計画策定に係る調査業務についての質疑等については以上とさせていただきます。

この他連絡事項等はございますでしょうか。それでは特にないようございますので、以上で本日の会議を閉会とさせていただきます。長時間にわたる慎重審議ありがとうございました。それでは進行のほう事務局にお返ししたいと思いますので、よろしく願いいたします。

【事務局】

皆様慎重なるご審議ありがとうございました。次回の協議会の開催は6月下旬頃を予定しておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。本日はお忙しい中、大変ありがとうございました。

6. 閉会

令和4年 月 日 議事録署名人

令和4年 月 日 議事録署名人